

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 2

(平成16年7月分)

号 機	3号機	定 期 検 査	第2回定期検査
件 名	原子炉補機冷却系熱交換器(A)(C)伝熱管の減肉について		
月 日	平成16年7月12日(月)	発 生	発 見 確 認

場 所	原子炉建屋	設 備	原子炉補機冷却系熱交換器	設備区分	安全上重要な系統
-----	-------	-----	--------------	------	----------

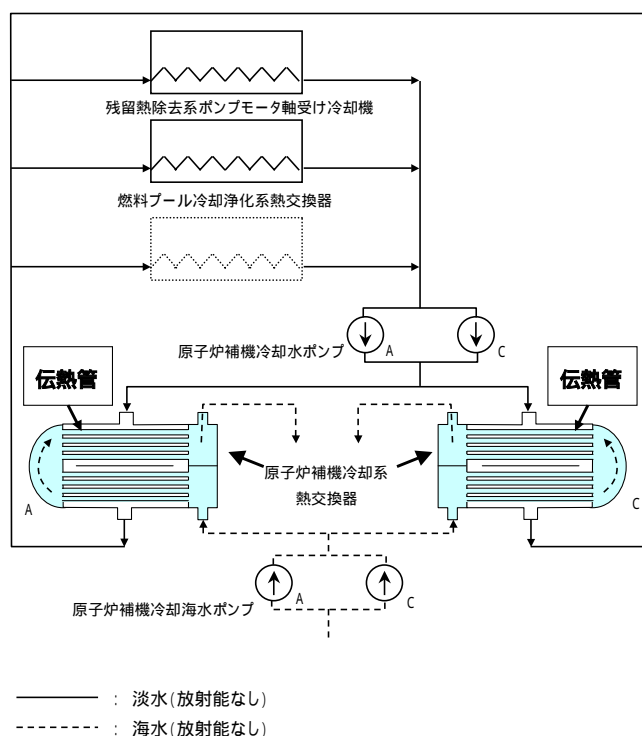
設備概要

原子炉補機冷却系は原子炉建屋内のポンプ・モーター等の冷却や残留熱除去系等の冷却を行うものです(当該系統は、放射性物質を含まない系統)。
熱交換器は原子炉補機冷却系2系統にそれぞれ2基あり、通常運転中は1基の熱交換器で原子炉補機冷却海水系との熱交換を行っています。

所 見

- ・原子炉補機冷却系熱交換器(A)(C)において渦流探傷検査を行ったところ、A号機の伝熱管1,948本中1本およびC号機の伝熱管1,948本中10本について判定基準を超える減肉が認められました。
 - ・減肉が認められた伝熱管について新管に取替えを7月15日に実施しました。
- 渦流探傷検査とは非破壊検査の一種で、電気の流れを利用して細管等の小さな傷を検出する検査。

原子炉補機冷却系系統概略図



原子炉補機冷却系熱交換器諸元		
本体	長さ	約9m
	外径	約1.8m
	材質	炭素鋼
伝熱管	長さ	約6m
	太さ	約25mm
	材質	アルミ黄銅管
	本数	1948本